ある参考質問を通して

◇◇ 第9回講習会 リポート ◇◇

馬 場 俊 明*

最近本学卒業生で他大学の大学院生となっているA君から参考質問を受けた。と言ってもレファレンスとしては最も端的なもので、我々の図書館に於ける最大公約数的質問一文獻所在一に関してであった。そこでクイック、レファレンスだが私のとった手順を記しておく。A君の手にしていた文献カードは次の様なものである。

AUTHOR: Mach, B., E. Reich, and
E. L. Tatum.

TITLE: Separation of the biosynthesis
of the antibiotic polypeptide
tyrocidine from protein bio-
synthesis

DOCUMENT: Biochem. 50:175 (1963)

A君は当館に上記の文献を所蔵しているかどうか尋ねてきたのだ。生憎該当する雑誌がない。文献名の省略から見ると1962年創刊でbimonthlyのBiochemistryの様に思える。しかし巻数・年代が全く違う。文献がないので他館の紹介と文献確認のため日本薬学図書館協議会発行の全国薬学図書館外国雑誌目録と学術雑誌総合目録(自然科学篇)を調査して行く。質問者との対話中前記の文献が英訳のロシア文献名ともわかり探索する上に役立つ。

目録を辿るとどうもBiokhimya (Biochemistry) のことらしい。けれども質問を受けた巻数と年代を照合してみるとズレが出てくる。常識的に言ってミスプリントとかガード

記載の際の誤りでないかと考えられる。そこでA君に文献を何から転記したか聞くと「代謝」という雑誌とのこと。現物が手元にあればズレの原因が判明するかもしれない。だが「代謝」もないので文献確認は索引誌、抄録誌によらねばならぬ。そこでChemical Abstracts (以下CAと略す)とBiological Abstracts (以下BA)で検討してみる。この場合対象の文献が正確でないとすると1963年もミスプリントの可能性はある。そうすれば検索範囲が漠然としたものになろう。しかし先ず1963年の175頁という点を考慮、CAの1963年後半からアプローチする。著者Mach, Bをkeyにして10日号より調査していくと次の抄録(1)に当たる。

念のためBAも調べる。今度はSubjectをkeywordにしてBASIC (Biological Abstracts Subjects In Context)で手掛りをキャッチしようとした。この際件名はtyrocidineとしCAの11月25日号掲載の点から推測しBAは12月後半から調査する。BASIC V.45 No.1 (1964)にtyrocidineは一行だけで3043の標題番号を指示し本文を開くと次の著者抄録(2)が記されていた。

尚BASICで採用されていた件名はSeparation (同伴名13行); biosynthesis(18行), Antibiotic (37行), Polypeptide (1行), Tyrocidine (1行), Protein (67行) (45巻1号より)と細大もらさずとり上げているのに対し、C.AではAntibiotic (37行), Polypeptide (5行), Tyrocidine (1行), Protein (102行) (59巻11号より)となってい

* Toshiaki BABA 京都薬科大学図書館

る。Protein などの通称件名は 67行, 102行と小さな字で長々と連っているのには検索の時間的浪費でしかない。件名で探索する場合如何に Keyword の選択主題の把握が大切かがうかがえる。

さてA君の求めようとした文献は明らかに誤りである。Biochem. 50 は Proc. Natl. Acad.

Sci. USA. 50 に訂正してもらわねばならぬ。この文献も当館になかったので他館を紹介し帰館してもらう。

そこで短時間だったがA君に CA, BA に就いて知ってもらったことを図表にしてペンを置く。

	CHEMICAL ABSTRACTS	BIOLOGICAL ABSTRACT
抄録の様式	標題, 著者, 勤務地 文献名・巻・頁 (175~83) 年代・抄録・抄録者 標題はゴシックで文献はイタリック体とする	標題番号: 著者・勤務地 標題・文献・巻・頁(175~183) 年・抄録・抄録者 標題にアンダーライン
抄録者	※主に第三者抄録	※主に著者抄録
文献参照範囲	1906~ 化学, 生化学的分野を中心と歴大な文献を採録	1927~ 生物科学の総合誌 基礎医学・植物関係の補助文献探索に役立つ
Timelag	3 ~ 5 ケ月	3 ~ 7 ケ月

抄録者との関連

	※第三者抄録	※著者抄録
長 所	内容が客観的で抄録の構成がしっかりとしている	内容をよく知った人が書いている。作成が早い
短 所	作成に時間がかかる 職業的抄録者と専門家の抄録の違いからくる種々の欠陥	Original とかけはなれた著者の PR 的抄録になる恐れがある 文体, 言語的に統一がとれない

(1) CHEMICAL ABSTRACTS V. 59 No. 11, 1963

Separation of the biosynthesis of the antibiotic polypeptide tyrocidine from protein biosynthesis. B. Mach, E. Reich, and E. L. Tatum (Rockefeller Inst., New York, N. Y.). Proc. Natl. Acad. Sci. U. S. 50(1), 175~81 (1963).

Bacillus brevis cultures were added to abs. alc. After 24 hrs. the samples were centrifuged, dried, and after being dissolved in EtOH, passed through an acid alumin column...

(2) BIOLOGICAL ABSTRACTS V. 45 No. 1, (1964)

3043. Mach, B., E. Reich, and E. L. Tatum. (Rockefeller Inst., New York, N. Y., USA.) Separation of the biosynthesis of the antibiotic polypeptide tyrocidine from protein biosynthesis.....

Proc. Natl. Acad. Sci. USA 50(1): 175-181. Illus. 1963. The biosynthesis of tyrocidine and protein by Bacillus brevis were compared...